KENWOOD

UBZ-LU20
UBZ-LU27
UBZ-LU27BT

特定小電力トランシーバー

取扱説明書 (基本編)

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書 (基本編) をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。
本機は日本国内専用のモデルですので、国外で使用することはできません。

UBZ-LU27BT は Bluetooth®搭載モデルです。

操作方法や製品の詳しい説明については、「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください

本書は製品の基本的な取り扱いについてのみ説明しています。
ベルトフックの取り付け、オプション機器の取り扱い、各種機能の設定や「故障かな?と思ったら」など、詳しい使い方については、下記のURL、または右記のQRコードからアクセスできる「取扱説明書(詳細編)」をご覧ください。

https://manual.kenwood.com/

株式会社 JVCケンウッド

安全上のご注意、保証とアフターサービスについては、裏面をご覧ください。

B5A-4634-00 (J)

KENWOOD 無線機器 **保 証 書**

型 名 / 製造番号 (S/NO.)	※お買い上げ日
型名 / 製造番号 (S/NO.) ラベル貼付 ※ 本保証書は、型名 / 製造番号 (S/NO.) のラベルが貼付されているもののみ有効です。	年　月　日
	保証期間 (お買い上げ日より)
	無線機本体：1 年
	付属品：1 か月
お客様 ※お名前　様	
お客様 ※ご住所　〒	
お客様 ※電話番号　(　)	
※取扱販売店、住所、電話番号	

※印欄について、記入願います。

持込修理

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。
- 修理は、本保証書を添えてお買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。
- 修理受付時にご提示いただく本保証書に記入されたお客様情報は、保証期間内のサービス活動及び、そのあとの安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

固定電話からはフリーダイヤル　**0120-2727-87**
携帯電話からはナビダイヤル　**0570-010-114**
一部の IP 電話からは　**045-450-8950**
住所　〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
受付日　月曜日～土曜日 (祝祭日および、弊社休日を除く)
受付時間　月～金曜日　9：30 ～ 18：00
　　土曜日　9：30 ～ 12：00 / 13：00 ～ 17：30

説明上の注釈表記について

このマークが付いた注釈は、使用上での注意事項が記載されています。

このマークが付いた注釈は、使用上での補足事項が記載されています。

本書の用語について

用語	意味
本機	特定小電力トランシーバー (UBZ-LU20/ UBZ-LU27/ UBZ-LU27BT) を指す。
無線機本体	
電池	バッテリーパック (充電池)と、アルカリ乾電池を指す。

ご使用の前に

ご使用上のご注意

- 施設の管理などにより、無線機器の使用が禁止されているところでは、本機を使用しないでください。
- 本機を複数で使用する場合、近距離 (約 10 m 以内) で同時に通信しないでください。異なるチャンネル同士であっても、電波妨害が発生することがあります。
- テレビやラジオ、パソコンなど電子機器の近くで使用すると、電波妨害を与えたり、受けたりすることがあります。これらの機器からは離れてお使いください。
- 通話のできる距離は地形や環境 (天候や建物などの障害物) によって短くなることがあります。そのようなときは、少し場所を移動して運用してください。
- 通話のできる距離の目安は下記のとおりです。建築物が多い地域や、自動車などの金属物体の周囲では、通話のできる距離が短くなります。
  - ・市街地 : 100 m ～ 200 m
  - ・見通しのよい場所 : 1 km ～ 2 km
- 本製品は抗菌・抗ウイルスのセルフィール®を加工済です。セルフィール®はニチリンケミカル株式会社の登録商標です。
- その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

免責事項について

◆本機の故障・誤動作などにより、利用の機会 (通話など) を逸したために発生した障害などの付随的損害については、弊社は一切その責任を負いかねます。
◆お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

電波法に関するご注意

- 本機は電波法に基づいて、特定無線設備の工事設計についての認証を取得した、特定小電力トランシーバーです。本機裏面の工事設計認証ラベルははがさないでください。
- 本機を分解したり、改造したりして使用することは電波法により禁止されています。
- 他人の通信を聞いてこれを漏らしたり、窃用したりすることは電波法により禁止されています。

防塵 / 防水性能について

- 本機単体は IP54 規格に準拠した製品 (端子カバー、電池カバー密閉時) です。多少の水がかかっても問題はありませんが、蛇口からの水をかけたり、水の中に落としたりすると故障の原因になりますのでご注意ください。水分が付いたときは、直ちに乾いた布でよくふき取ってください。外部スピーカー / マイク接続用端子の端子カバーを開いているときや、外部スピーカー / マイク接続用端子にオプションのスピーカーマイクロホンなどが接続されているときは、防水規格に準拠できなくなります。

IP54 (防塵・防沫形) :
有害な影響が発生するほどの粉塵が中に入らない。あらゆる方向からの水の飛沫による有害な影響がない。

Bluetooth® 機能に関する表示 (UBZ-LU27BTのみ)

本機背面に貼られているラベルに記載の、Bluetooth 機能に関する表示について説明します。

「2.4」　: 2.4 GHz 帯を使用する無線設備を表します。
「FH」　: 変調方式を表します (FHSS: 周波数ホッピング・スペクトラム拡散方式)。
「1」　: 想定干渉距離を表します (10 m 以下)。
「▬▬」: 全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア局の帯域を回避可能であることを意味します。

Bluetooth 機能による電波干渉についてのご注意

本機の Bluetooth 機能を使用するときは、下記の内容についてご注意ください。

- Bluetooth に使用される 2.4 GHz 帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア局が運用されています。

本機の Bluetooth 機能を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、下記の事項に注意してください。

- 本機の Bluetooth 機能をオンにする前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、2.4 GHz 帯のアマチュア局など (以降「他の無線局」という) が運用されていないことをご確認ください。
- 万一、本機の Bluetooth 機能により「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本機の使用場所を変更するか、本機の Bluetooth 機能をオフにしたうえで、 JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご連絡いただき、混信回避の処置についてご相談ください。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG,Inc. が所有権を有します。
株式会社 JVCケンウッドは使用許諾のもとでこれらのマークおよびロゴを使用しています。

本機の付属品

付属品がすべて揃っていることをご確認ください。
ベルトフック (J2K-0447-**) 1
取扱説明書 (基本編) 1

◆保証書は、本書「取扱説明書 (基本編)」表面の左下部分をご覧ください。
◆付属品の保証期間は、無線機本体の保証期間と異なります。詳細は、裏面の「保証とアフターサービスについて」をご覧ください。
◆付属品のベルトフックを購入される場合は、本機をご購入の販売店様でお取り寄せください。

オプションについて

本機のオプションについては、弊社ホームページをご覧ください。
https://www.kenwood.com/jp/pro/com/license-free/option/

各部の名称

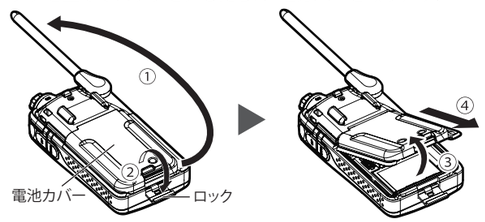
各部の説明は、「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください。

電池を入れる

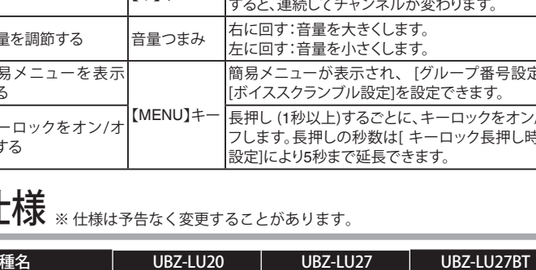
本機は、アルカリ乾電池または、オプション品のバッテリーパック (UPB-5N) を使用できます。

◆アルカリ乾電池、バッテリーパック (UPB-5N) は付属していません。お客様ご自身で準備してください。
◆本機はすべてのアルカリ乾電池 (単 3 形) で動作することが保証されているわけではありません。乾電池の種類によっては正常に動作しない場合があります。
◆電池の取り付け、取り外しのとき、爪や指を傷めないよう十分にご注意ください。
◆防水規格に準拠するため、電池カバーは必ず取り付けてください。また、電池カバーの取り付けのときは浮き、隙間が出ないようにご注意ください。
◆詳細については、「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください。

1. アンテナを立ててロックを外したら、電池カバーを取り外す。

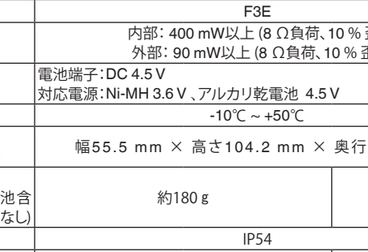


2. 電池ケースの＋－の表示に従って電池を入れる。
※ 電池は＋端子側を先に入れてください。



◆電池のプラス (＋) とマイナス (－) の向きを間違えて挿入すると、本機は動作しません。また、故障の原因になりますのでご注意ください。
◆UPB-5N 用逆差し防止機構を設けていますが、反対向きに無理に差し込むと、本機が故障することがあります。

3. 電池カバーのツメを本体の溝に入れてカバーを取り付け、ロックをする。



基本操作一覧

操作説明の詳細については、「取扱説明書 (詳細編)」をご覧ください。

操作	操作部位	説明
電源をオン/オフする	【⏻】キー	0.5秒以上押すごとに電源をオン/オフします。
送信する	【PTT】キー	このキーを押している間、通話ができます。
チャンネルを変更する	【▲】キー	チャンネル変更 (UP)します。長押し (1秒以上)すると、連続してチャンネルが変わります。
	【▼】キー	チャンネル変更 (DOWN)します。長押し (1秒以上)すると、連続してチャンネルが変わります。
音量を調節する	音量つまみ	右に回す：音量を大きくします。 左に回す：音量を小さくします。
簡易メニューを表示する	【MENU】キー	簡易メニューが表示され、 [グループ番号設定]、[ボイススクランブル設定]を設定できます。
キーロックをオン/オフする		長押し (1秒以上)するごとに、キーロックをオン/オフします。長押しの秒数は[キーロック長押し時間設定]により5秒まで延長できます。

仕様 ※ 仕様は予告なく変更することがあります。

機種名	UBZ-LU20	UBZ-LU27	UBZ-LU27BT
チャンネル数	シンプレックスモード: 20 ch	シンプレックスモード: 20 ch レピーターアクセスモード: 27 ch	
使用周波数帯	400 MHz 帯		
送信出力	10 mW	10 mW / 1 mW * * レピーターアクセスモードのCH1 ～ CH18 設定時のみ有効	
電波型式	F3E		
音声出力	内部: 400 mW以上 (8 Ω負荷、10 % 歪) 外部: 90 mW以上 (8 Ω負荷、10 % 歪)		
電源電圧	電池端子:DC 4.5 V 対応電源:Ni-MH 3.6 V 、アルカリ乾電池 4.5 V		
使用温度範囲	-10℃ ～ +50℃		
外形寸法 (突起物含まず)	幅55.5 mm × 高さ104.2 mm × 奥行26.2 mm		
質量 (アルカリ乾電池含む、ベルトフックなし)	約180 g		約186 g
防塵・防水性能	IP54		
Bluetooth	-		バージョン: 5.2 クラス: Class 2相当 (最大通信距離 10 m)

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容 (表示と意味) をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⚠	注意 (警告を含む) が必要なことを示す記号です。
🚫	禁止 (してはいけないこと) を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	水が掛かる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
❗	指示に基づく行為の強制 (必ず実行していただくこと) を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

⚠危険

使用環境・条件

- 引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリンなどの可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。
- 運転しながら本機を操作 (通信) するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作 (通信) してください。

電池の取り扱いについて

電池は以下のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。

- 電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。
- 火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしたり、分解したりしないでください。
- 端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、ネックレスやヘアピンなどの金属物と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

電池から内部の液体などが漏れている場合は、直ちに使用をやめて、下記のことをお守りください。

- ❗ 電池内部の液体が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- ❗ 電池内部の液体が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害をおこすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

バッテリーパック (充電池) の取り扱いについて

バッテリーパック (充電池) は以下のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。

- バッテリーパック (充電池) の充電温度範囲は、5℃～ 40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。
- バッテリーパック (充電池) を、指定している充電器以外では充電しないでください。
- バッテリーパック (充電池) を、本機以外の機器に取り付けないでください。
- 濡れた本機とバッテリーパック (充電池) を充電しないでください。火災や感電の原因となります。
- 必ず専用のバッテリーパック (充電池)、充電器、AC アダプターを使用して充電してください。指定以外の機器を用いて充電すると故障の原因になります。

使用方法について

- 電池を逆に装着すると、発熱し、破裂する危険性があります。

⚠警告

使用環境・条件

- 電子機器 (特に医療機器) の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。
- 空港施設、鉄道施設、港湾、病院などの管理区域に指定されている場所での無線機の使用については、各施設管理者にお問い合わせ、ご確認したうえでご使用ください。
- ❗ 本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。

使用方法について

- エアバック装置の近くに本機を置かないでください。エアバック装置が作動したときなど装置が体に当たってけがをすることがあります。
- 機械に巻き込まれる恐れのある場所では、スピーカーマイクロホンなどのケーブルを首に掛けないでください。けがの原因となります。
- 本機の近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・やけど・感電・故障の原因となります。
- 本機は調整済みです。分解・改造して使用しないでください。火災・やけど・感電・故障の原因となります。
- アンテナやストラップを持って、本機を振り回さないでください。人に当たってけがを負わせたり、ものに当たって装置が破損したりすることがあります。
- ❗ ネックストラップを使用している場合、ネックストラップがドアや機械などに挟まれないように注意してください。けがの原因となります。
- ⚠ アンテナを誤って目にささないようにご注意ください。
- 高温になる場所 (火のそば、暖房機のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など) で使用、保管、放置しないでください。火災・やけど・けがの原因となります。
- 本機の付属品や、本機から取り外したものを幼児、子供の手の届くところに置かないでください。 あやまって飲み込むおそれがあります。 万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
- 直射日光が当たる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色し、火災・やけどの原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- ❗ 本機は、充電動作中にバッテリーパックの温度が高くなる場合があります。バッテリーパックを交換するときは、やけどに十分気を付けて取り外してください。
- 外装ラベルがはがれた乾電池は使用しないでください。
  ラベルをはがさないでください。はがれることによって端子がショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 異なる種類の乾電池や、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。

異常時の処置について

- 内部に水や異物が入った場合や、落としたり、ケースを破損したりした場合、または異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがしたりするなどの異常な状態になった場合は、そのまま使用すると、火災・やけど・感電・故障の原因となります。
- 煙が出たら、やけどに注意してすぐに電源を切り、電池を外し、充電中は電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 落下などにより破損した部品には直接触らないでください。けがの原因となります。
- 雷が鳴り出したら、安全のため早めに電源を切り、充電中は電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。

保守・点検

- 本機のケースは開けないでください。感電・けが・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

⚠注意

使用環境・条件

- テレビやラジオ、パソコンの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- ❗ 結露した場合は、自然乾燥させるか、長い時間同じ環境に置くなどして、結露がなくなってからご使用ください。

使用方法について

- オプション機器は指定された製品以外を使用しないでください。指定機器以外を使用すると誤動作や故障の原因になります。
- 電池カバーが外された状態で本機を使用しないでください。
- ⚠ ベルトフックに指を挟まないようにご注意ください。
- ⚠ 電池を本機から出し入れするときは、無線機本体や電池を落とさないようご注意ください。
- スピーカー / マイク端子には指定されたオプション以外は接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- ❗ 乾燥した部屋やカーペットを敷いた廊下などでは静電気が発生しやすくなります。このような場所では、イヤホンを使用したときに静電気で耳の皮膚に電気ショックを感じることがあります。静電気が発生しやすい場所ではイヤホンを使用しないか、スピーカーマイクロホンをご使用ください。
- ❗ 充電しながら本機を使用することはできません。必ず本機の電源を切ってください。
- ❗ 長期間使わないときは、電源を切り、電池を外してください。
- ❗ お手入れの際は、安全のため電源を切り、電池を外してください。
- ❗ イヤホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。聴覚障害の原因となることがあります。
- ❗ スピーカーマイクロホンなどを本機に接続している場合は、音量を下げてください。モニター機能を使用するときの音量に注意してください。
- ❗ 水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。
  汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。
  シンナーやベンジンは使用しないでください。
- 充電端子部の清掃には、ウェットティッシュは使用しないでください。ウェットティッシュを使用して清掃すると接触不良の原因となる場合があります。
  充電端子部の清掃には、乾いた綿棒を使うか、綿棒などに無水エタノール (無水アルコール) を少量含ませて、端子が変形しないようにやさしく拭いてください。
  無水エタノール (無水アルコール) は薬局・薬店で市販されています。
- ❗ 充電端子部以外の外観などで汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジン、アルコールは使用しないでください。
- ❗ 本機は、長時間、送信のために使用される場合、本体の金属部分が熱くなるため、バッテリーパック (充電池) を交換するときなどは、金属部分には手を触れないでください。
- ❗ マイクの開口部やスピーカーグリルに水が入ると、音声レベルが不安定になったり歪んだりすることがあります。本機を操作する前に、本機を軽く振って、スピーカーやマイクから水を取り除いてください。
- ❗ オプション機器の接続が無く、端子カバーが開いているときに水没し、内部に水や異物が入った場合は、そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。お買い上げの販売店にご連絡ください。

❗ ◆充電器など別売りの外部機器使用時の注意については使用する機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービスについて

保証書
この製品には、本書内に保証書を記載しています。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間
保証期間は、お買い上げの日より **1 年間** です。
付属品の保証期間は、お買い上げの日より **1 か月**です。

修理を依頼されるときは
異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

修理に出された場合、設定された項目がリセットされる場合がありますので、別途お客様ご自身でお控えくださいますようお願いいたします。

保証期間中は・・・
正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。
本機以外の原因 (衝撃や水分、異物の混入など) による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後は・・・
お買い上げの販売店または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期限
補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後最大 6 年程度対応できるよう努めておりますが、部品メーカーの部品廃止などにより修理の可否が変化することがあります。製造打ち切り後の修理の可否に関しては JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

持込修理
この製品は持込修理とさせていただきます。

修理料金の仕組み (有料修理の場合は下記の料金が必要です。)

技術料： 製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業に掛かる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代： 修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材などを含む場合があります。
送料： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などをおこなうにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

保証書についてお客様へのお願い

この製品には、本書内に保証書を記載しております。保証書にお買い上げ年月日、販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出ください。購入日の確認ができる書類 (シールやレシートなど) の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
修理の際、保証書を提示いただく場合は、お客様にて下記の内容を保証書に記入願います。

● お客様のお名前　● お客様のご住所　● お客様の電話番号

- 商品および商品の取り扱いに関するお問い合わせは、 JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。
- 修理などアフターサービスについては、弊社ウェブサイトをご覧いただくか、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
  URL https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html
- ユーザー登録 (My-Kenwood)をご利用ください。
  お買い上げいただいたケンウッド商品をご愛用いただくために、弊社ホームページ内でユーザー登録することをおすすめします。
  URL https://jp.my-kenwood.com

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話からは、フリーダイヤル	0120-2727-87
携帯電話からは、ナビダイヤル	0570-010-114
一部の IP 電話など、フリーダイヤル、ナビダイヤルがご利用になれない場合は	045-450-8950
FAX を送信される場合は	045-450-2308

住所　〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
受付日　月曜日～土曜日 (祝祭日および、弊社休日を除く)
受付時間　月～金曜日 9: 30 ～ 18: 00
　　土曜日　9: 30 ～ 12: 00、13: 00 ～ 17: 30

株式会社 JVCケンウッド
〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

保証書規定

【無料修理規定】

1. 本保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店または JVCケンウッド・サービスにて無料修理をさせていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。なお、修理に際しては必ず本保証書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、 JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。
5. 次の場合には保証期間内でも有料になります。
   (1) 本保証書のご提示のない場合。
   (2) 本保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
   (3) 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
   (4) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   (5) お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
   (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
   (7) 一般家庭用に製造された製品を、業務用途で使用された場合の故障及び損傷。
   (8) 製造番号が改変または消去された製品。
   (9) 消耗部品 (乾電池、充電池等) の交換。
   (10) 持込修理対象品でお客様のご要望により出張修理をおこなう場合の出張料金。
6. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)
7. 保証書は、再発行しません。大切に保管してください。

※ 修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

© 2024 JVCKENWOOD Corporation

Radio Communication Solutions

株式会社ジャパンエニックス
JAPAN ENIX CO.,LTD.

□ 東京本社 03-5715-2351
□ 関西支店 06-6583-7700
□ 名古屋営業所 052-908-1440
□ 九州営業所 092-432-9077
□ 札幌営業所 011-733-6120
□ 仙台営業所 022-290-9381

◀各住所は
こちらから

https://www.jenix.co.jp/